

HIROO 社協だより

発 行：社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会

TEL 2-4110 FAX 2-4258 E-MAIL webadmin@hiroo-shakyo.jp

HP:<http://www.geocities.jp/hiroo-shakyo>

“育てよう
広げよう
福祉の心”



☆ 今回の注目記事 ☆

1. 社会福祉協議会役員及び評議員の改選結果について（2 頁）
2. 社会福祉協議会事業方針について（3 頁）
3. 社会福祉協議会決算書・予算書について（4・5・6・7 頁）
4. なごやかサロン開催について

社会福祉協議会は、地域の細かい福祉問題を取り上げ、保健、福祉関係機関、団体と連携をとり、町民相互の協力活動で解決しようとする民間団体です。在宅福祉サービスやボランティア活動の推進、高齢者、障害者、母子等全町民を対象に地域福祉活動を行っています。



この社協だよりは共同募金（配分金）の一部で作成しました。

「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる
福祉のまちづくりを目指して」

社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会 会長 軍司 勝裕



この度、広尾町社会福祉協議会の改選期にあたり、七月六日付で、不肖、私が会長に就任いたしました。もとより浅学非才の身ではありますが黄金前会長の功績を踏まえ、更なる地域福祉の推進に向け努めてまいります。

又、今回の改選により理事十三名中四名が新任、監事二名は留任、さらに議決機関であります評議員三十名については九名が新任されまして新体制としてスタートいたしました。当会は法人格を取得し三十年目を迎えました。この間、多くの地域住民の皆様や福祉関係者のご支援ご協力を頂き地域福祉の担い手として活動を展開していくことが出来ました。介護保険制度が平成十二年に始まり、これまで制度の改革や財政難による国の見直し等が多々あり、様々な制度改革が急速に進み、このことにより医療や福祉の高負担と制度への戸惑いは誰もが感じているところでもあります。

しかし、諸制度が如何に変わるうとも社協が果たす役割は変わるものではありません。より一層の充実が求められますが限られた財源の中、在宅における福祉サービスの充実、ボランティア活動の輪を地域の中に広げていくことが大切だと考えています。又、障害者自立支援法に基づく障がい者に対する環境が激変してきています。この町にとっても近い将来社会問題となる可能性があります。社会福祉協議会としても出来る限り障がい者の方の力になれるよう配慮していかなければと考えています。本年度は広尾町が開町百四十年を迎え、様々な事業を展開する中、私も広尾町社会福祉協議会も広尾町社会福祉大会を広尾町の後援を得て開催し、さらには例年実施しております広尾町福祉まつりや独居高齢者を対象とした昼食会など社協独自の事業を本年度も展開してまいります。

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して今後も活動を進めて参りますので、住民皆様のご支援ご理解をよろしくお願い申し上げます。就任に当りましての挨拶いたします。

○社協理事・評議員役員改選について○

先般の理事会・評議員会において社会福祉協議会の役員及び評議員の改選が行われました。新役員・新評議員について次の通り決まりました。

社会福祉法人・広尾町社会福祉協議会理事名簿

任期 平成二十年 七月六日
～平成二十二年 七月五日

社会福祉法人・広尾町社会福祉協議会評議員名簿

任期 平成二十年 六月二十六日
～平成二十二年 六月二十五日

会長	軍司 勝裕 （共同募金）	新任	副会長	藤井 数夫 （保護司会）	新任	理事	宮脇 昭道 （民生委員）	再任	監事	加藤 勝利 （学識経験）	再任	松長 博充 （学識経験）	再任
中村 孝夫 （町内会連合）	再任	沼田 健一 （遺族会）	再任	原田 修 （福祉施設）	再任	今井 清司 （民生委員）	再任	辻田 廣行 （学識経験）	新任	山岸 實 （学識経験）	新任	浦野 光良 （身障分会）	再任
砂田 節子 （V団体）	再任	中村 忠子 （母子会）	再任	生天目節子 （学識経験）	新任	加藤 勝利 （学識経験）	再任	松長 博充 （学識経験）	再任	中村 忠子 （母子会）	再任	富倉 和子 （東二一十）	再任
頼田 豊子 （西二一八）	新任	高坂 光則 （本通六）	新任	太田 敏治 （本通九）	再任	岸田 勝子 （西四一六）	再任	中村 静夫 （西二一六）	再任	中川 貢範 （本通十）	新任	下森 現勇 （西二一三）	再任
鈴木 廣三 （西二一二）	新任	雄谷 義雄 （会所前二）	再任	平原 高平 （会所前二）	再任	上野 郁子 （音調津）	再任	高岸 福枝 （音調津）	再任	伊東 久寿 （丸山通南二）	再任	徳永 清 （丸山通北二）	再任
馬場 慶昭 （丸山通南四）	再任	長内 良雄 （丸山通南六）	再任	室木 孝子 （丸山通北六）	新任	武藤 敏行 （丸山通南七）	再任	佐藤 静夫 （並木通東三）	新任	相津 吉男 （並木通西二）	再任	小澤 哲雄 （錦通南二）	再任
藤井喜代隆 （野塚）	再任	藤野 昌三 （公園通南三）	新任	藤野 昌三 （公園通南三）	新任	伊東 久寿 （丸山通南二）	再任	福原 弘子 （丸山通南四）	新任	徳永 清 （丸山通北二）	再任	徳夫 （野塚）	再任
佐藤美喜雄 （紋別）	新任	山野 勝 （紋別）	再任	山野 勝 （紋別）	再任	佐藤美喜雄 （紋別）	新任	山野 勝 （紋別）	再任	山野 勝 （紋別）	再任	山野 勝 （紋別）	再任

○平成二十年度事業方針○

近年の少子高齢化や住民生活の多様化等を背景に国の行政財政改革が急速に進められていく中で、介護保険制度の改正、障害者自立支援法の施行等による市町村を中心とした基盤整備が求められており、地域福祉を推進する環境は大変に厳しいものがあります。しかし、「住民が安心して暮らすことができる」ようにするための、地方自治体を始め、地域住民や関係機関団体と協働して地域福祉を推進する社会福祉協議会の使命・役割はますます重要となってきました。広尾町社会福祉協議会は、第3期地域福祉実践計画における最終年次計画をもとに事業展開を実施し、さらには高齢者の要介護予防のための事業を充実、拡大、そして障害者のための相談支援事業を開設するなど、福祉のまちづくりに向けて本年度も役員一丸となり研修を深め一層の活動を推進して参ります。

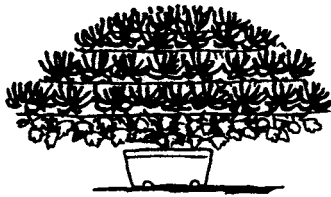


○重点目標○

- 1 在宅福祉サービスの充実
- 2 地域福祉実践計画の推進
- 3 「安心・安全の福祉のまちづくり」の推進

○具体的事業計画○

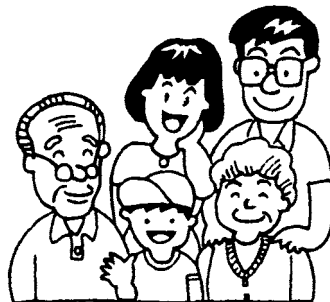
- 1 福祉振興対策推進事業
 - ・福祉まつりの開催
 - ・高齢者スポーツ大会の開催
 - ・介護教室の開催
 - ・ホームヘルパー二級養成講座
- 2 福祉団体の育成
 - ・民生児童委員協議会活動助成
 - ・身障分会活動育成助成
 - ・殉公遺族会活動育成助成
- 他 全8団体へ助成
- 3 地域福祉活動の推進
 - ・広尾町社会福祉大会の開催
 - ・ボランティアセンターの運営
 - ・小規模ネットワーク事業の推進
- 他
 - ・高齢者ふれあい昼食会の実施
 - ・無縁仏供養祭の実施
- 4 ホームヘルプサービス事業
- 5 居宅老人デイサービス事業
- 6 居宅介護支援事業
- 7 身体障害者自立支援事業
- 8 高齢者等生活支援対策事業
- 9 広尾町高齢者支援ハウスの運営
- 10 その他福祉活動推進事業



お年寄りと家族の 悩みごと、心配ごとは

暮らしの 福祉相談

高齢者や家族の悩み、心配ごとや生きがい活動など生活全般にわたる相談をお受けします。相談によっては、各種関係機関団体への調査・照会を行い、きめ細かく対応します。



※相談日
月曜日～金曜日
(祝日は除く)

※受付時間
AM10:00～PM17:00

社会福祉法人
広尾町社会福祉協議会

TEL 2-4110

○社協職員紹介○

デイサービスセンターへ新たに一人勤務することになりましたのでご紹介いたします。



岡嶋 木綿

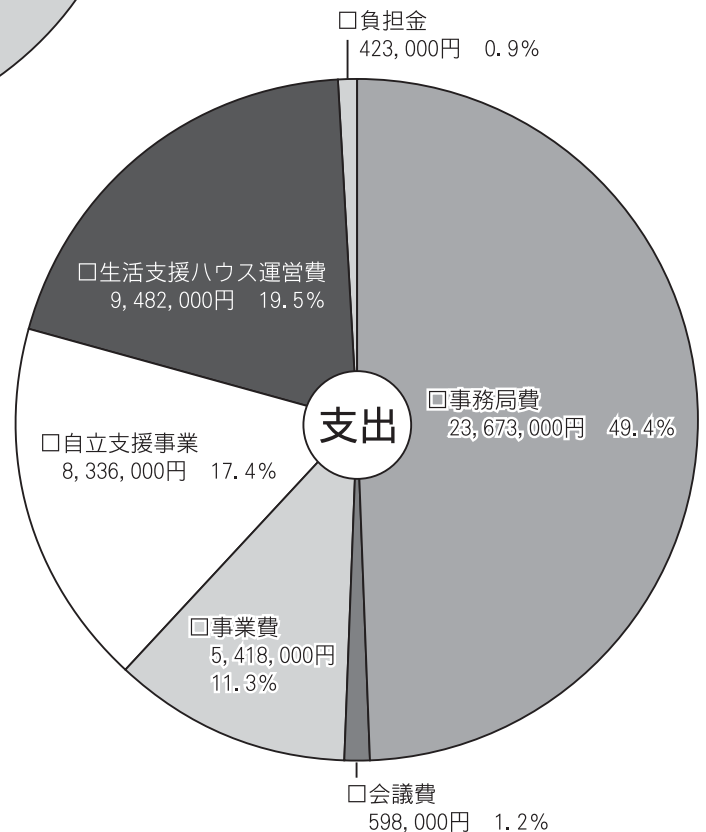
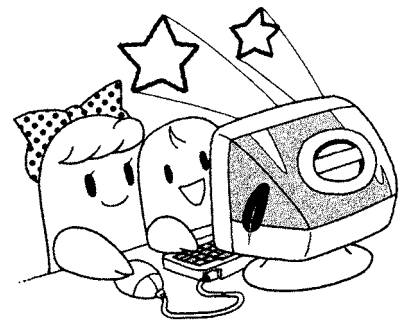
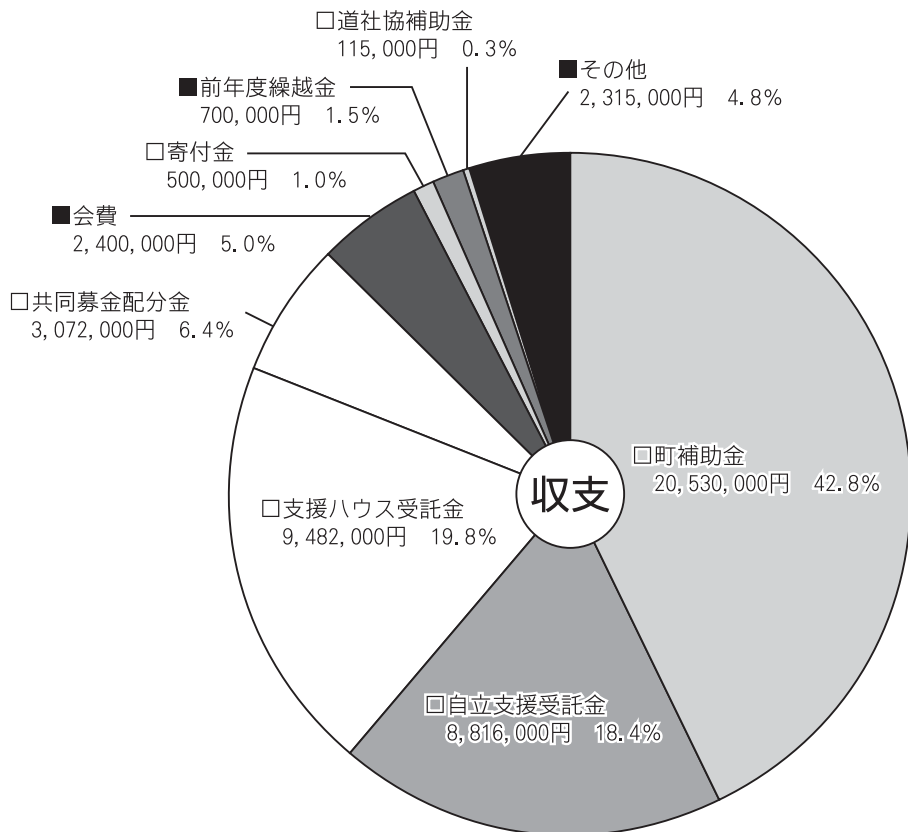
みなさん初めまして！4月よりデイサービスで機能訓練をお手伝いすることになった岡嶋木綿です。「木綿」と書いて「ゆう」と読みます。今年の3月まで広尾から遠く離れた岩見沢の私立病院で理学療法士として働いていました。縁あって広尾へ嫁いできて、こちらで働くことになりました。なれない仕事でいたらない所も数多くあると思いますが、精一杯頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。



平成20年度 社協一般会計予算内訳

平成20年度の社会福祉協議会の予算が先般の理事会で承認、評議員で可決され、次のような内訳となりました。

総予算額 47,930,000円



平成19年度 社協一般会計決算内訳

平成19年度の事業決算が先般の理事会で承認、評議員会で可決され次のような内訳となりました。

収入の部		(単位：円)	
項 目	決 算 額	付 記	
1. 会 費	2,404,000	全戸加入一般会費1,564,000円 賛助会費840,000円	
2. 補 助 金 収 入	19,854,647	町補助金19,741,647円 道社協補助金113,000円	
3. 町 受 託 金	16,912,483	介護保険認定外自立支援事業7,695,483円 支援ハウス受託金9,217,000円	
4. 共同募金配分金	2,960,768	社協事業配分1,839,768円 歳末たすけあい1,121,000円	
5. 寄 附 金 収 入	421,602	ボランティアセンター指定寄付	
6. 繰 越 金	919,115	前年度繰越金	
7. 雑 収 入	2,272,537	預金利息、定期利息、その他諸収入	
合 計	45,745,152		

支出の部			
項 目	決 算 額	付 記	
1. 事 務 局 費	22,487,154	事務局人件費、広報費他法人運営費	
2. 会 議 費	610,075	理事会・評議員会運営費、役員旅費、その他会議費	
3. 事 業 費	4,869,803	福祉まつり開催費、高齢者スポーツ大会開催費、高齢者芸能 発表会費、福祉団体育成助成金、心配事相談所開設費 低所得者福祉費、ボランティア活動費、無縁仏供養祭費 町民慶弔費	
4. 受 託 事 業 費	15,920,984	介護保険認定外自立支援事業・軽度生活援助事業 他6,736,805円 生活支援ハウス受託金9,184,179円	
5. 諸 支 出 金	252,000	十勝地区社協負担金 他	
6. 積 立 金	300,000	基金積立金	
7. 繰 越 金	1,305,136		
合 計	45,745,152		

財 産 目 録

平成20年 3 月31日現在

資 産 の 部			
	(1) 基 本 財 産	定 期 預 金	1,000,000円也
	(2) 基 金	定 期 預 金	45,471,936円也
	(3) 運 用 財 産	普 通 預 金	24,891,787円也
		公益事業運用財産	9,000,000円也
	(4) 固 定 資 産	備 品	5,586,476円也
負 債 の 部		負 債 な し	0円也

平成19年度 介護保険会計決算内訳

居宅介護支援事業所、ホームヘルプサービス事業所、デイサービスセンター事業所として社会福祉協議会が行った3事業所の収支決算は次の通りとなりました。

収入の部

(単位：円)

科 目	決 算 額	付 記
1. 介 護 報 酬	89,759,990	
(1) 利 用 者 負 担 金	6,816,700	利用者1割負担金
(2) 介 護 給 付 費	65,208,410	国保連9割介護報酬給付
(3) ケ ア プ ラ ン 収 入	17,734,880	ケアプラン作成 延べ1,305件、予防 160件
2. 町 委 託 金	386,925	
(1) 認 定 調 査 費	386,925	介護認定調査委託料 147件
3. 負 担 金	2,338,180	
(1) デイ食事原材料負担金	2,338,180	給食個人負担金 5,083食
4. 繰 入 金	1,000,000	基金取崩収入
5. 繰 越 金	3,163,279	前年度繰越金
6. 諸 収 入	4,009	預金利息
合 計	96,652,383	

支出の部

科 目	決 算 額	付 記
1. 居 宅 介 護 支 援	14,523,545	
(1) 事 業 所 運 営 費	2,257,806	介護認定調査、ケアプラン作成
(2) 人 件 費	12,265,739	国保連請求関係事務費、事務用品購入
2. ホ ー ム ヘ ル プ 事 業	26,961,357	
(1) 人 件 費	23,741,693	ヘルパー職員、臨時、パート職員人件費
(2) 運 営 費	3,219,664	訪問車両維持管理経費、他消耗品 介護報酬請求事務費 他
3. デ イ サ ー ビ ス 事 業	50,776,930	
(1) 人 件 費	39,874,080	デイ職員、臨時、パート職員人件費
(2) 運 営 費	8,190,407	施設水道光熱費、車両維持管理費 センター運営消耗品、保険加入、備品費
(3) 委 託 料	2,712,443	デイ給食(つつじ苑)委託料
5. 還 付 金	0	
5. 積 立 金	0	
6. 繰 越 金	4,390,551	次年度繰越金
合 計	96,652,283	

平成19年度 障害者自立支援会計決算内訳

障害者居宅介護事業所としての収支決算は次の通りとなりました。

収入の部

(単位：円)

科 目	決 算 額	付 記
1. 居 宅 介 護 収 入	4,844,040	
(1) 利 用 者 負 担 金	335,239	利用者個人負担金
(2) 居 宅 生 活	4,508,801	国保連より
2. 繰 越 金	1,406,701	前年度繰越金
3. 諸 収 入	2,568	
(1) 雑 収 入	2,568	預金利息
合 計	6,253,309	

支出の部

科 目	決 算 額	付 記
1. 居 宅 介 護	5,391,446	
(1) 人 件 費	4,015,706	ヘルパー職員、臨時、パート職員人件費
(2) 運 営 費	1,375,740	事業所運営費
2. 相 談 支 援 事 業	0	
3. 予 備 費	0	
4. 繰 越 金	861,863	
合 計	6,253,309	

○ 広尾町高齢者事業団からのお知らせ ○

○ 企業・会社・事業所・ご家庭の依頼主の方々へ

草刈、剪定、屋外清掃など依頼したい作業がありましたら、広尾町高齢者事業団までお申し込み下さい。
働いている方々は高齢ですが、知識と経験と技術をいかし、社会活動の一環に貢献しています。

○ 主な仕事の内容

家周りの草刈・剪定作業、畑おこし、物置の片付け、作業補助、除雪（屋根の雪下ろしは除きます）等
あらゆる分野のお仕事をしています。

尚、仕事の内容によっては出来ない作業もありますのでお問い合わせください。

○ 作業のながれ

仕事の依頼→必要に応じ経費の見積もり→作業日設定→作業→請求

○ 作業料金

作業の内容により単価が違いますので、申込時に確認してください。又、事務手数料として作業料金の
10%が別途かかります。

○ 仕事のお申し込み・高齢者事業団への登録及びお問い合わせ先 ○

広尾町社会福祉協議会内 広尾町高齢者事業団
広尾町公園通南4丁目1 電話番号 2-4110

第16回福祉まつりのご案内

と 平成20年9月14日(日)
き 10:00～

と 広尾町健康増進センター
ころ (公園通北2丁目・給食センター横)



○ 福祉まつりの見所ピックアップ ○

□ 当日の催し物 □

- ・幼稚園・保育所・小学校・中学校によるステージ披露。
 - ・老人クラブによる芸能発表会。
 - ・健康管理センターによるエキノコックス無料検診。
 - ・サントラント推進委員会による押し花キャンドル作り。
- 他にも豪華景品が当たる大ビンゴ大会など各種イベントが盛り沢山

□ ふれあいバザー □

- ・各ボランティア団体によるうどん・そば・わたあめ・焼きいか他各種出店
 - ・民生児童委員によるヨーヨー・スーパーボールすくい・懐かしのおもちゃ販売等の縁日コーナー。
 - ・JA広尾による農作物販売コーナー。
 - ・シイタケ組合による販売コーナー。
 - ・ゆうゆう舎によるフリーマーケット
- 他にも色々なお店があります。
- ※当日は地球資源保護の為、バザー利用時の買い物袋及び箸の持参をお願いいたします。

□ 今回のスペシャルゲスト紹介 □



ゆき ひさえ
雪 永枝さん

「愛をもういちど」「あなたの心乾いた時は」で平成17年4月にデビュー。北海道足寄町出身。声楽でスタート。NHKのど自慢・歌曲で全国大会へ出場。アマチュア時代、シャンソン、カンツォーネなどの幅広い分野に挑戦。「演歌からオペラまで」のキャッチフレーズで長年ソロ活動。

☆ お問い合わせ先 ☆

広尾町公園通南4丁目 デイサービスセンター内
社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会
TEL 2-4110 / FAX 2-4258

○ 主催：社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会 主管：第16回福祉まつり実行委員会 ○

なごやかサロン開催中

毎月第3土曜日に広尾町生活支援ハウス「なごみ」で、なごやかサロンを開催しています。参加者も順調に増え毎回20名を越える人たちが集まり、わいわい楽しく活動をしています。町内に住んでいる方ならどなたでも参加できますので、お1人でも気軽に、またお友達を誘って1度参加してみてもはどうでしょうか？

○「なごやかサロン」ってなんだろう？

ご家庭の「茶の間」のような雰囲気、みんなで楽しくお話やゲーム、お茶などで毎回楽しく交流するところです。参加費として100円かかります。毎月第3土曜日に13：30より2時間開催していますので自分の都合のあう日がありましたら気軽にご参加ください。

○ 会場はどこだろう？

広尾町生活支援ハウス「なごみ」広尾町公園通南4丁目（広尾幼稚園と丸山保育所の間の道の先にあります）

○ 次回の開催日のお知らせ

8月23日(土)13:30～

※お盆の為8月は第4土曜日にになります。

○ ボランティア申込及びサロンに対する問合せ先 ○

なごやかサロンについて不明な点がありましたら気軽にお問い合わせください。

広尾町社会福祉協議会 電話2-4110 / 広尾町地域包括支援センター 電話2-3370



○ デイサービスセンターからのお願い ○

デイサービスセンターでは綿のシーツ、バスタオル、古布、石けん、洗剤、入浴剤などの寄付を募集しています。ご家庭に使用していないものがありましたら社会福祉協議会2-4110までご連絡ください。こちらからとりにもうすることもできますのでご協力お願い致します。

○ 在宅福祉機器貸出 ○



寝たきりの方や一般の介護を必要とされる方、介護体験してみたい方を対象に介護保険に認定されるまでの短期間、ギャッチベッドと車椅子（介護用・自走式）、エアーマットを無料で貸出しています。

貸出し期間は最長で十二ヶ月となっております。

また、貸出できる台数には限りがありますので、事前に社会事務局二四一〇まで電話して確認してください。

○ 広報朗読テープ 貸出について ○

社会福祉協議会では広尾高校ボランティア部の協力で作製している広報及び議会だよりの朗読テープの貸出を行っています。目が不自由な方で朗読テープを利用してみたいと思う方や詳しい内容のお問い合わせは社協事務局二四一〇までお問い合わせください。

○ 今月号の表紙 ○

昨年に引き続き本年度も訪問介護員（ホームヘルパー）二級養成講座の開講式が七月二日に行われました。今年には十八名の方が参加し資格取得のため約三ヶ月間の講義・実習合わせて百三十時間履修します。

今後高齢化が進む中、在宅介護の中核となる訪問介護員が必要となってきました。受講者全てが講座を修了し広尾町の今後の福祉充実の為に活躍してほしいと思います。

編集後記

本年度の福祉まつりは足寄町出身の歌手「雪 永枝さん」をゲストとして、スペシャルステージを開催します。他にも小中学校による吹奏楽、保育所、幼稚園による遊戯、ふれあいバザー等イベントが盛りだくさんです。是非友達誘い合わせの上当日足を運んでみてください。他にも十一月には社会福祉大会も開催予定となっております。ビッグゲストによる講演を行う予定となっております。決まり次第ご案内いたしますので、是非そちらへも参加してみてください。

では又次号で・・・

あたたかい善意ありがとうございます

社会福祉協議会ボランティアセンターへ

寄付内訳… 平成20年2月1日～平成20年6月30日

※社会福祉事業寄付金

吉田 次夫 様	50,000円
民舞 木の実会 様	30,000円
谷口 博行 様	30,000円

匿名	タオル多数
匿名	古布多数
匿名	入浴剤
匿名	箱ティッシュ多数

以上デイサービスへ

※物品預託

匿名	タオル多数
匿名	衣類多数

※デイサービス慰問

日舞 まこと会
大正琴 ゆうすげ会

お寄せいただく寄付金は 身近な福祉に役立てられます

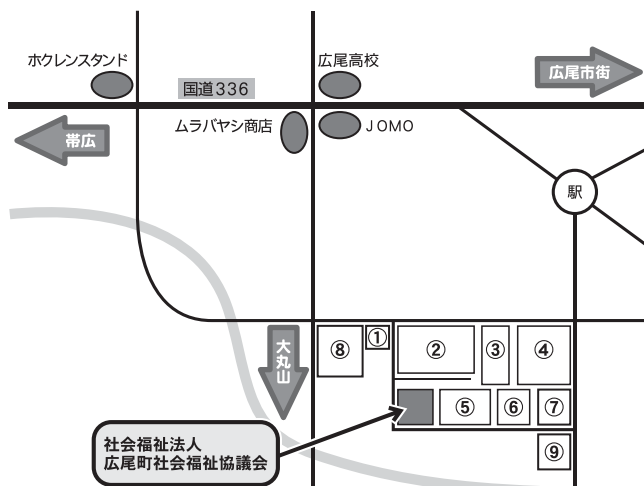
- ◎寝たきりのお年寄りや障害のある方に
対する在宅福祉サービスに
- ◎地域の福祉活動支援のために
- ◎ボランティアの育成や活動支援
- ◎ひとり暮らしの高齢者に対する福祉事業に



あなたの善意を社会福祉のために

当会では、皆さんの善意により、幅広い福祉活動の充実に取り組んでいます。
結婚、出産、全快祝い、会社の創立記念、喜寿、米寿の祝い、並びに葬儀等の香典返しにかえて、社会福祉のために是非ご協力下さい。
お問い合わせ、連絡先は、
広尾町社会福祉協議会内
〈ボランティアセンター〉
電話②四一〇番へ

案内図



- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. サンタ薬局 | 6. 広尾町生活支援ハウス「なごみ」 |
| 2. 広尾町国保病院 | 7. 広尾丸山保育所 |
| 3. 広尾町健康管理センター | 8. 帯広保健所広尾支所 |
| 4. 広尾町老人ホーム「かもめ」 | 9. ひろお幼稚園 |
| 5. 広尾町特別養護老人ホーム「つつじ苑」 | |

社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会

〒089-2622

北海道広尾郡広尾町公園通南4丁目1番地

広尾町デイサービスセンター内

TEL 01558-2-4110

FAX 01558-2-4258

E-Mail webadmin@hiroo-syakyo.jp

HP <http://www.geocities.jp/hiroo.syakyo/>

通所介護事業所（デイサービス）

TEL 01558-9-0666

居宅介護支援事業所（ケアプラン作成）

TEL 01558-9-0700

受託運営施設

広尾町高齢者生活支援ハウス「なごみ」

〒089-2622

北海道広尾郡広尾町公園通南4丁目5番地

TEL 01558-2-0753



この社協だよりは共同募金配分金の一部が使われています。